

「将来は世界で活躍できる勉強がしたいんだけど…」
国際活動だって高専は進んでいます。外国人留学生の受け入れや学生の海外派遣をはじめ、海外とのコミュニケーションを図るさまざまな取り組みを行い、世界で通用する人材を育成しています。

「国際交流」も盛んな高専

高専では外国人留学生を受け入れたり、学生が海外に派遣されたり、国際交流も盛んです。そういえば先輩が海外のおみやげを研究室に飾ってました。



高専で学ぶ「外国人留学生」

特に国立高専には国の施策として世界の国からの留学生が多数在学しています。それぞれの国において工業関係の勉強を終えてから、毎年平均150名程度の留学生が高専3年生に編入しています。多くは日本政府による国費留学生や外国政府派遣による留学生です。

また、留学生は高専の学生寮に入れるので、授業だけでなく生活面でも国際交流が図れます。



外国から来て一生懸命学ぶ留学生に負けれない！



留学生と日本人チューターの交流を兼ねたスキー合宿も

学生の「海外派遣」

海外インターンシップがあったり、国際会議に参加したりと、海外で活躍できるチャンスが結構あったりします。少人数教育の高専だからこそ、こういう貴重な体験に触れることが身近にあるんです。

「海外の教育機関」との協定

全てをあげることはできませんが、アメリカ、ヨーロッパ、アジアの27の国と地域にある大学と155件（2012年度）の交流協定を締結し、学生の交流もたくさん行われています。



海外で就職したり進学するのも夢じゃないよ！

「海外からも注目」されている高専

2010年5月6日にトルコ共和国で開催された「第4回トルコロボコン」に招待され、2009年度にロボコン大賞を受賞した広島商船高専の「新!!シンデレラの巻」と優勝校の香川高専（詫間キャンパス）の「SKY」がデモンストレーションを行いました。高専は国際交流も行っています！高専って海外からも評価されているんですね。

留学生のホンネ

高専で日本の技術を学び、母国の技術を発展させたいと思います。

最初、高専へ来た頃は、日本語がうまく通じなかったので、生活が大変でした。しかし、時間の経過とともに、先生や先輩、そして友達などのおかげで少しずつ慣れてきました。これからは、高専でしっかりと勉強し、その後大学に編入学して、母国の発展に貢献したいと思います。

2012年 舞鶴高専・電子制御工学科4年生
トリトラカーン テシットさん(タイ)